



Soulution / ソリューション

1956年にスイスのドゥリケンで設立されたシュペモット社のオーディオブランド。シュペモット社は自動車の電気工学部品および電機モーターの設計・製造をしており、様々な顧客や用途に合わせてオーダーメイドで要望に応える事で、高い評価と優れた実績を持っています。

同社が長年蓄積したノウハウを投入して2000年に創始したハイエンドオーディオ・ブランドが Soulution(ソリューション)。

ブランド名は Soul (魂 / 情熱)と Solution(説明 / 解決)を組み合わせた造語で、作り手達のオーディオ機器に対する願いに「音楽魂の解析」という意味が込められたブランド名になりました。

同社のエレクトロニクス製品の優れた性能・品質は世界中のオーディオファイルから高く評価されています。さらに同社は筐体のデザインにも試行錯誤を重ねています。音楽が身近にあれば、オーディオ機器も身近にあるように、リスニングルームやリビングルームに適合するような外観の美しさといった視覚的な部分にも配慮しており、その結果、国際的なデザイン賞も多数受賞しております。



soulution
nature of sound

755

Phono Equalizer Amplifier

Specification 755



755 背面

型式	フォノイコライザー・アンプ	音量調整幅	0dB~79dB (1dB ステップ)、MUTE
アナログ入力系統	RCA (MC) ×2 RCA (MM) ×1	入力インピーダンス	MC : 10Ω ~ 1000Ω MM : 47Ω ~ 47kΩ
アナログ出力系統	バランス(XLR)×1 アンバランス(RCA)×1	MM 入力キャパシタンス	0~750pF
出力電圧	アンバランス (RCA) : 8Vrms バランス (XLR) : 16Vrms	ゲイン	MC : 78dB (High)、72dB (Low) MM : 66dB (High)、60dB (Low)
周波数特性	0Hz ~ 1,000,000Hz (1MHz)	消費電力	最大 60W、スタンバイ時 0.5W 以下
S/N 比	100dB	外形寸法	W480 × D467 × H167 mm (突起部含む)
チャンネル・セパレーション	60dB	重量	30kg
出力インピーダンス	2Ω (XLR、RCA)		



このカタログの記載内容は 2022 年 3 月現在のものです。仕様及び外観は、改良のため予告なく変更されることがございます。ご了承ください。

Soulution 製品 輸入販売元

株式会社アーキ・ジョイア **Ark Gioia**
112-0013 東京都文京区音羽1-1-7 正進社ホールディングスビル4階
Tel 03-6902-0480 Fax 03-6902-0944 www.arkgioia.com

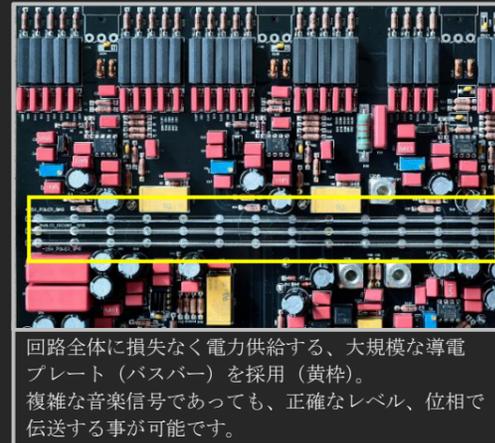


Solution 7 シリーズの設計思想 “From inside to outside”

直訳すれば“内から外へ”。音楽の真なる忠実再生のため、製品の内部回路設計においてコストやサイズなどに一切の妥協をせず、内部回路と厳選した最高級パーツを収容するために最善で最適な筐体を後から設計する。それが7シリーズの贅沢な設計コンセプトです。このコンセプトの基で設計された本機は、内部伝送帯域幅が40MHz (-3dB) という驚異的な超広帯域特性を実現。さらに7シリーズ「725 (プリアンプ)」と同様、大容量のフィルター・コンデンサ群を搭載した電源部を採用。回路に合わせた専用電源も搭載した本機からは、全オーディオ帯域にわたって自然で透明感あふれるサウンドを体感できます。

■優れたチャンネル・セパレーションを發揮する回路設計

本機の入力はアンバランス入力にのみ対応しています。アンバランス回路の優れた点として、信号経路内のパーツを極力まで少なくでき、伝送する信号の短縮が図れます。本機はその点にこだわると共に、左右チャンネル回路を個別に最適な配列をしたデュアル・モノラルレイアウトにより、音楽信号の純度は極限まで洗練され、クロストークを実質的に排除する事ができます。



回路全体に損失なく電力供給する、大規模な導電プレート（バスバー）を採用（黄枠）。複雑な音楽信号であっても、正確なレベル、位相で伝送する事が可能です。

■比類なき高性能出力段

2Ω低出力インピーダンス対応、さらにクラスA動作により優れた線形性を実現。伝送信号の速度や精度、またインパルス電流においても非常に最適な動作を發揮します。出力段は、アナログ・コンピューティングによってさらに線形化され、40MHz (-3dB)の超広帯域幅を持つ特別なパワートランジスタを備え、最適化された回路で構成されています。驚異的ともいえる超高速処理、伝送速度により、音楽のディテールを忠実に再現しながら、3次元的な空間表現を実現することで、真に忠実な音楽の世界を十二分に堪能することができます。

■多彩な機能を搭載

フォノイコライザー・アンプには欠かせないアナログ音源を聴くための多彩な機能が搭載されています。ご使用のアナログ・カートリッジやオーディオ・システムにとって理想的な状態を構築する事が可能です。

機能説明

■インピーダンス調整

MC : 10~1000Ω
10~20 (1Ω刻み)、20~100 (5Ω刻み)、100~300 (10Ω刻み)、325、340、350、370、390、400、420、440、460、480、500、540、570、590、620、670、710、770、830、910、1000

MM : 47Ω~47kΩ
47、2.6k、3.3k、9.1k、11k、23k、47k

■MM入力キャパシタンス
0~750pF (50pF刻み)

■出力ゲイン
MC : 78dB (High)、72dB (Low)
MM : 66dB (High)、60dB (Low)

■位相反転

本機のバランス (XLR) 出力は2番HOTですが、これを位相反転出力する事が出来ます。

■フィルタ切り替え

通常“RIAA”カーブに準拠したイコライジングですが、サブソニックを低減するため、“RIAA-IEC”カーブへの切り替えが可能です。

■グラウンド・リフト機能

RCA端子のグラウンドと回路グラウンドの接続、切り離しが可能。

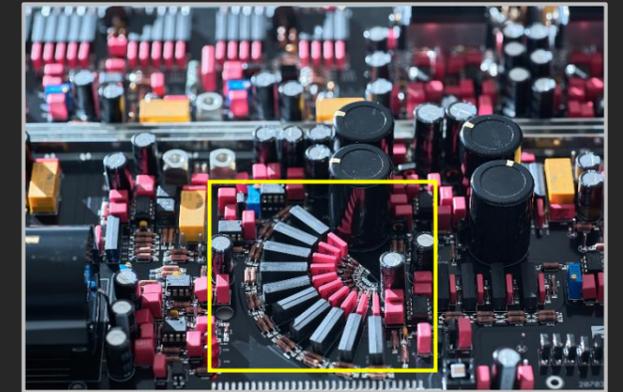
■MONOモード

入力L/R信号を合成し、L/R均一なモノラル信号として出力します。

■ノイズレスで精度の高い、斬新なボリューム・アッテネーター

様々なオーディオ・システムとの接続や多種多様なジャンルの音源におけるダイナミズムに対応させる付加機能としてボリューム・アッテネーター機能を搭載。贅沢な金属箔抵抗ネットワークとリレーの組み合わせによる、80ステップ (@1dB)の高音質ボリューム・アッテネーターを採用することで、高精度でノイズを感じさせないサウンドを提供しま

さらに、このボリューム回路と並列に音量設定用のPGA (Programmable Gain Amplifier)を挿入した2つ目のボリュームを採用。ボリューム調整時にのみPGAを使用するという斬新な手法により、音量調整時のスイッチングピークをブロックすることで、パワーアンプやスピーカーに大きな負荷をかけない安全性にも配慮されています。また、リレーの不快感動作音を排除した滑らかなステップで調節が可能になりました。新たな音量に調整した後は、すぐにPGAから通常のボリューム回路での制御に切り替わります。ボリューム機能は設定変更で「スルー」を選択することも可能です。



精度の高いボリューム回路用のリレー（黄枠）

■理想的なパフォーマンスを実現する電源部

従来機「750」フォノイコライザー・アンプには電源部が搭載されておらず、外部電源である「750PSU」を必要とする2筐体で構成されていましたが、最新の「755」では電源部も本体に内蔵した1筐体の構成になりました。本機の内部構造は「750」や「750PSU」とは全て異なっており、中でも一番の変更点は新設計の電源部の採用です。この電源強化はソリューションのフラグシップである7シリーズ全てに共通しています。



750



750PSU



750PSU 内部

本機は1筐体でありながら、オーディオ・ステージの回路に搭載するフィルター・コンデンサ群は、500,000μFを超える驚異の静電容量を備えています。余裕ある静電容量を保有する事で、いかなる音源であろうと本機のポテンシャルを最大限に發揮させた伝送と出力を可能とします。

さらに本機の電源部は音楽信号を伝送するアナログ回路用とディスプレイを制御するデジタル回路用に個別の専用電源を搭載。デジタル回路には可聴周波数帯域のノイズが少ないスイッチング電源を、アナログ回路には高出力のトランスを備えたリニア電源を採用することで、各回路は最適で安定した駆動を実現します。また、アナログ回路とノイズの発生源となりやすいデジタル回路とを完全に分離することで、アナログ回路には極限までノイズレスかつクリーンな電源を供給し、より音源に忠実で純度の高い再生を可能とします。



755電源部